

コンパクト SUV『エクスフォース』の HEV モデルがタイランド・カー・オブ・ザ・イヤー2025 を受賞

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、コンパクト SUV『エクスフォース』のハイブリッド EV（以下 HEV）モデルが、タイ自動車ジャーナリスト協会（以下、TAJA）が主催するタイランド 自動車・オートバイ マーケティングアワード 2025^{*1}において「タイランド・カー・オブ・ザ・イヤー2025」を獲得したことを発表しました。三菱自動車が本賞を受賞するのはこれが初となります。また「タイ自動車輸出パイオニア賞」も同時受賞しました。



『エクスフォース』HEV モデル



タイランド 自動車・オートバイ
マーケティングアワード 2025 授賞式^{*2}

『エクスフォース』の HEV モデルは、2025 年 3 月にタイで世界初披露しました。Best-suited buddy for an exciting life（毎日を愉しく過ごすことができる頼もしい相棒）」をコンセプトに開発した 5 人乗りのコンパクト SUV に、三菱自動車が誇るプラグインハイブリッド EV（PHEV）由来の HEV システムを搭載し、より高効率で優れた環境性能と力強い加速性能を実現しました。『エクスフォース』の HEV モデルは、2025 年 3 月からタイの生産・販売会社である三菱・モーターズ・タイランド（以下、MMTh）のレムチャバン工場で現地生産を行っています。

■ MMTh 取締役社長 兼 CEO 稲葉 亮一のコメント

「三菱自動車の走行性能や安全性、デザイン、そして環境への責任や取り組みにご評価をいただき、このたび 2 つの名誉ある賞を受賞することができました。特に『エクスフォース』の HEV モデルは、タイ全土を 10 万キロ以上テスト走行して、耐久性と走行性能を向上してきました。今後もタイのお客様へより良い車両をご提供できるよう、取り組みを続けてまいります。」

■ タイランド・カー・オブ・ザ・イヤー賞概要

この賞は 2015 年より TAJA によって設立されました。2025 年の選考は、2024 年 10 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日までに発売された車両より、15 メーカー 20 モデルが対象となりました。第一ラウンドを通過した 10 台の最終候補の中から最終ラウンドの投票

によって『エクスフォース』のHEVモデルが選出されました。

■ タイ自動車輸出パイオニア賞概要

この賞は、MMThがタイで製造した車両を初めて国際市場に輸出した自動車メーカーとしての功績を称え、授与されました。同社初の輸出モデルは、1988年にカナダへ出荷された『ランサーチャンプ』であり、以来、MMThは世界120カ国以上へ生産・輸出事業を展開し、累計輸出台数は570万台を超えています。

※1：正式名称は Thailand Car & Motorcycle Marketing Awards 2025

※2：（左から）MMTh マーケティングコミュニケーション部 ヨッチャイ・スエワタナクル本部長、タイ工業省事務次官ナタポル・ランシットポル博士、TAJA 会長 スラサック・ジャリントーン氏、同協会副会長 ブッディ・パルスク氏

以上